

12歳以下の世界一を決める国際サッカー大会「ダノンেশヨンスカップ」の日本予選

ダノンেশヨンスカップ 2019 in JAPAN 福島会場予選

元サッカー日本代表

大会アンバサダー 前園真聖氏が「Jヴィレッジ」に来場決定！

～約7年半ぶりに再始動したJヴィレッジにて、福島から世界を目指すチームを応援～



ダノンেশヨンスカップ実行委員会は、2019年2月3日(日)にJFAナショナルトレーニングセンター Jヴィレッジ(福島県双葉郡)で開催される「ダノンেশヨンスカップ 2019 in JAPAN 福島会場予選」に大会アンバサダーで元サッカー日本代表の前園真聖氏が来場することを決定いたしました。

初の福島県での予選開催となる今回、大会アンバサダーの前園氏はグループリーグならびに本大会出場決定戦を観戦するほか、表彰式でのプレゼンターを務め福島会場より世界を目指すチームを応援していただきます。

前園氏は福島会場予選来場にあたって、「ダノンেশヨンスカップとして初めて福島で予選を開催するということが僕自身も会場に行けることをとても楽しみにしています。今回出場するチームの中には、過去に優勝経験があるチームも参加すると聞いていますので、とてもレベルの高い予選になると思います。福島県から参加するチームにも期待していますが、何よりも J ヴィレッジから世界に行くチームが出ることを楽しみにしています。」とコメント。2011年の東日本大震災以降、昨年7月に約7年半ぶりに再始動したJヴィレッジで開催される今回の福島会場予選について、思いを語りました。

前園氏は今後、大会アンバサダーとして自身の SNS やブログを通じて大会の情報を発信していくほか、今回の福島会場予選だけでなく、3月に駒沢オリンピック公園総合運動場で実施する本大会にも来場していただき、決勝戦の解説や表彰式でのプレゼンターを務めていただく予定となっております。

また今回の福島会場予選では、福島県内から6チームが参加するほか過去に優勝経験のある川崎フロンターレ U-12 や柏レイソル U-12、またJリーグの下部組織チームからは東京ヴェルディジュニアや浦和レッドダイヤモンズジュニア、名古屋グランパス U-12 など、北海道、東北、北陸、関東、中部エリアの1道1都13県より、全32チームが参加いたします。

「ダノンেশヨンスカップ 2019 in JAPAN」では福島会場予選が終了次第、本大会への出場進出全チームが決定し、日本代表の座をかけて2019年3月に本大会を実施いたします。本大会を勝ち抜いた男女各1チームは、今年100周年を迎えるダノンのヨーグルト事業発祥の地であるスペイン・バルセロナで開催される世界大会への出場権を獲得します。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

「ダノンেশヨンスカップ 2019 in JAPAN」PR事務局 (サニーサイドアップ内)

担当：石黒(070-1639-9622)、齊木 Tel：(03)-6894-3201 Email：dnc@ssu.co.jp

■「ダノンネーションズカップ 2019 in JAPAN」福島会場予選 大会概要

大会日程：2019年2月3日(日)

大会会場：JFA ナショナルトレーニングセンター Jヴィレッジ（福島県双葉郡楢葉町山田岡美シ森 8）

参加チーム数：男子 32 チーム ※組み合わせは本大会実行委員にて事前に決定する

■「ダノンネーションズカップ 2019 in JAPAN」福島会場予選 当日タイムスケジュール

| | |
|-------|----------------------------------|
| 09：30 | 開会式 －代表挨拶 －選手宣誓 －集合写真撮影 |
| 10：00 | グループリーグ開始 |
| 13：00 | 前園氏来場 |
| 14：55 | グループリーグ終了 ～ 本大会出場決定戦組み合わせ抽選 |
| 15：20 | 本大会出場決定戦 開始 |
| 16：05 | 本大会出場決定戦 終了 |
| 16：15 | 表彰式 |

※内容やスケジュールは、予告なく変更となる可能性がございます。あらかじめご了承ください。

■「ダノンネーションズカップ 2019 in JAPAN」本大会進出決定チーム

〈男子〉

大阪会場予選

新座片山フォルティシモ少年団(埼玉)、FC シエロ(愛知)、高槻南 AFC(大阪)、オオタフットボールクラブ(岡山)

埼玉会場予選

鹿島アントラーズジュニア(茨城)、バディサッカークラブ(東京)、あざみ野 FC(神奈川)、横浜 F・マリノスプライマリー(神奈川)

福岡会場予選

BUDDY・FC(福岡)、ブレイブス熊本ジュニア(熊本)、MSS ジュニア(大分)、ドリームキッズサッカークラブ(大分)

抽選応募チーム

リベロ津軽 SC U-12(青森)、大宮アルディージャジュニア(埼玉)、なかまち FC(東京)、港南 FC(東京)、
清水エスパルス U-12 清水(静岡)、イーストール FC(愛知)、伊勢 YAMATO FC Jr(三重)、LSAFC(大阪)

昨年度ベスト 8 枠

栃木 SC ジュニア(栃木)、ヴァンフォーレ甲府 U-12(山梨県)、Wings U-12(千葉)、江南南サッカー少年団(埼玉)、
レジスタ FC(埼玉)、大阪市ジュネッサフットボールクラブ(大阪)、セレッソ大阪 U-12(大阪)、サンフレッチェ広島ジュニア(広島)

〈女子〉

大阪会場予選

桐原東少年サッカークラブ(滋賀)、Piscarisa 堺 レディース FC(大阪)

埼玉会場予選

千葉中央 FC U12 ガールズ(千葉)、バディフットボールクラブ(東京)

抽選応募チーム

セレソ群馬ヴァリエントス(群馬)、戸木南ボンバーズ FC(埼玉)、東加平キッカーズ女子(東京)、新林レディース(神奈川)、
SH ガールズ(神奈川)、金沢ガールズ(神奈川)

■ダノンジャパンについて <http://www.danone.co.jp>

ダノンは1980年に「味の素ダノン株式会社」として日本市場に初めて参入し、1992年に「カルピス味の素ダノン株式会社」を設立しました。2007年に100%子会社としてダノン傘下に入り、社名を「ダノンジャパン株式会社」に改めました。ダノンの日本法人であるダノンジャパン株式会社は、チルド乳製品では「ダノンオイコス」「ダノンデンシア」「ダノンビオ」「ダノンヨーグルト」「プチダノン」「ベビーダノン」、ウォーターでは「エビアン」のような飲食製品を提供しています。

また、ダノンジャパン株式会社では、2018年4月12日、新たな原材料調達・開発方針として、①安全性、おいしさ、栄養価を保ちながら原材料の見直しに取り組んでいく「素材へのこだわり」、②徹底した「原材料に関する情報発信」、③「日本のお客様の栄養ニーズに応える製品開発」の3つを「ダノンジャパンのお約束」として発表しました。詳しくは、以下のウェブサイトをご参照ください。

「ダノンジャパンのお約束」：<http://www.danone.co.jp/company/pledge/>

■ダノンについて www.danone.com

ダノンは、世界120以上の市場で事業展開している飲食料業界のグローバル・リーダーです。「より多くの人々に食を通じて健康をお届けする」という企業理念を掲げ、チルド乳製品と植物由来の製品(世界第1位)、ウォーター(世界第2位)、乳幼児向け食品(世界第2位)、医療用栄養食(欧州第1位)の4事業を展開しています。「私たちの健康と健全な地球は繋がっている」という強い信念のもと、ダノンは「One Planet. One Health」というビジョンを掲げ、より健康で持続可能な食生活に新風を吹き込むことを目指します。ダノンは健康に関する事業に軸足を置き、効率的で責任のある事業運営を通じて持続可能な価値を創造し、共有することに注力しています。また、事業運営では高い基準に則り、初めてBコーポレーションに認証される多国籍企業の一社になることを目標にしています。2017年の売上は247億ユーロでした。ダノンには、国際的に認知度の高いブランド(「アクティビア(日本では「ダノンビオ」として販売)」「アクティメル」「アルプロ」「アプタミル」「ダネッテ」「ダノニーノ」「ダニオ」「エビアン」「ニュートリシア」「ニュートリオン」「ボルヴィック」など)や、ローカルブランド(「アクア」「ブレディナ」「ボナフォン」「カウ・アンド・ゲート」「ホリゾンオーガニック」「マイゾーン」「オイコス」「プロストヴァシキーノ」「シルク」「ヴィーガ」など)があります。ダノンは、NYSE ユーロネクスト・パリ証券取引所と、米国預託証券プログラムを通じて、OTCQX に上場しております。「ダウジョーンズ・サステナビリティ・インデックス」「ヴィジオ」「エティベル・サステナビリティ・インデックス」「MSCI グローバル・サステナビリティ」「MSCI・グローバル・SRI・インデックス」「フィッチ・フォー・グッド・インデックス」といった主要な社会的責任投資インデックスに選出されています。

<本件に関するお問い合わせ先>

「ダノンネーションカップ2019 in JAPAN」PR事務局(サニーサイドアップ内)

担当：石黒(070-1639-9622)、齊木 Tel：(03)-6894-3201 Email：dnc@ssu.co.jp